

# 第一編 平成26年度の市町村税決算の概況

# 1. 市町村歳入と市町村税収入

## (1) 市町村税収入額の推移

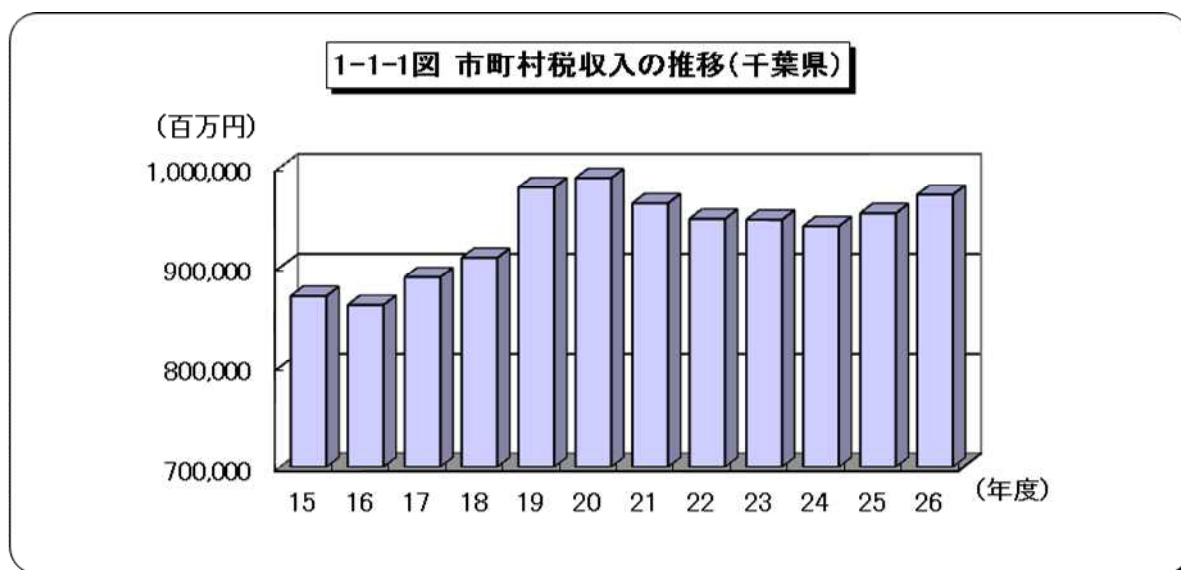
市町村税の収入額は、平成20年度から24年度にかけて4年連続で減少していたが、25年度から増加に転じ、引き続き26年度においても、企業収益の改善や新築家屋の増加などにより、前年度と比較し、182億円(1.9%)の増収となった。

1-1-1表 市町村税収入額の推移

(単位:百万円、%)

年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	
千葉県	税収入額A	871,421	862,704	890,003	909,510	979,975	989,214	964,083	948,868	948,024	941,685	954,299	972,463
	歳入総額B	1,819,446	1,816,688	1,815,238	1,800,714	1,829,788	1,828,931	1,977,991	2,001,840	2,059,363	2,095,085	2,102,914	2,183,171
	A/B (%)	47.9	47.5	49.0	50.5	53.6	54.1	48.7	47.4	46.0	44.9	45.4	44.5
全国	税収入額A	17,239,738	17,231,954	17,667,049	18,160,960	19,472,842	19,546,461	18,674,113	18,384,012	18,435,978	18,344,018	18,565,095	18,991,451
	歳入総額B	51,195,752	50,650,037	50,478,606	49,361,930	49,499,476	50,213,527	53,554,717	53,854,025	54,776,346	56,145,351	57,028,520	58,130,539
	A/B (%)	33.7	34.0	35.0	36.8	39.3	38.9	34.9	34.1	33.7	32.7	32.6	32.7

※全国の数値は「平成28年度地方税に関する参考計数資料(総務省)より抜粋。



## (2) 歳入総額に占める市町村税収入額の割合

県内全市町村の平成26年度の歳入総額(2兆1,832億円)に占める市町村税収入額(9,725億円)の割合は、歳入総額が前年度と比較して803億円(4%)と大幅上昇したのに対し、市町村税収入額については前年度と比較して1.9%の増加に留まったため、前年度より0.9ポイント減少し、44.5%と50%を下回った。

なお、平成26年度の全国の歳入総額に占める市町村税の割合は、32.7%となり、対前年比で0.1ポイント増加した。

1-1-2表 市町村歳入の構成割合

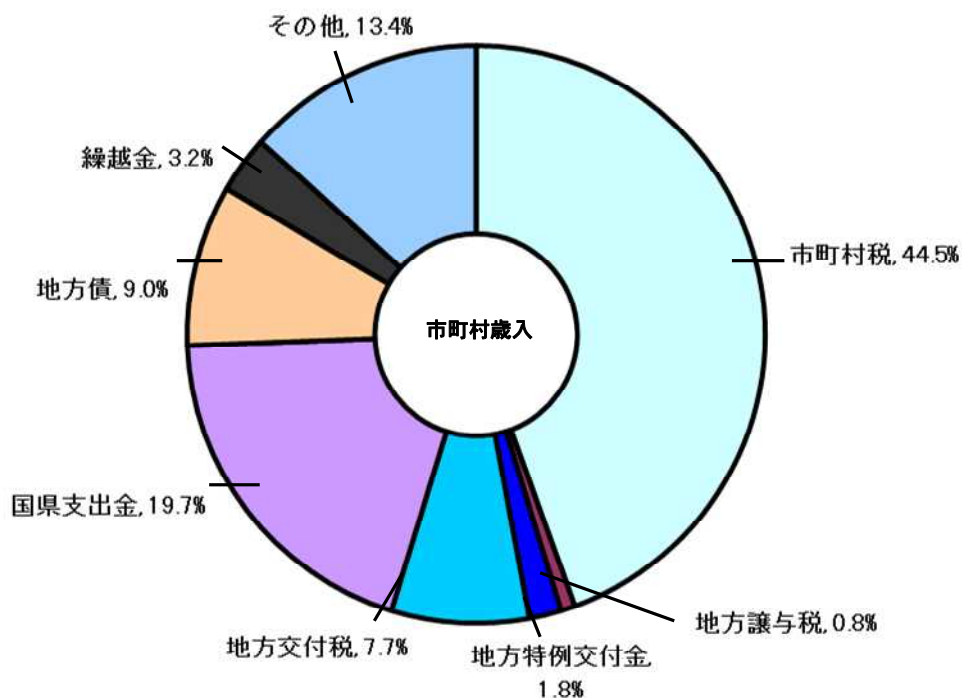
(単位:百万円, %, ポイント)

年度	22年度		23年度		24年度		25年度		26年度		増減 (B)-(A)	
	金額	構成割合	金額	構成割合	金額	構成割合	金額	構成割合(A)	金額	構成割合(B)		
歳入内訳												
千葉県	市町村税	948,868	47.4	948,024	46.0	941,685	44.9	954,299	45.4	972,463	44.5	△ 0.8
	地方譲与税	19,058	1.0	18,880	0.9	17,761	0.8	17,142	0.8	16,436	0.8	△ 0.1
	地方特例交付金	11,329	0.6	11,528	0.6	43,235	2.1	42,254	2.0	38,936	1.8	△ 0.2
	地方交付税	151,396	7.6	197,842	9.6	182,013	8.7	175,640	8.4	167,382	7.7	△ 0.7
	国県支出金	365,277	18.2	376,263	18.3	385,351	18.4	401,832	19.1	430,425	19.7	0.6
	地方債	187,815	9.4	162,251	7.9	193,862	9.3	188,162	8.9	196,208	9.0	0.0
	繰越金	56,576	2.8	59,884	2.9	75,621	3.6	64,870	3.1	69,574	3.2	0.1
	その他	261,521	13.1	284,691	13.8	255,557	12.2	258,715	12.3	291,747	13.4	1.1
	歳入合計	2,001,840	100.0	2,059,363	100.0	2,095,085	100.0	2,102,914	100.0	2,183,171	100.0	
全国	市町村税	18,384,012	34.1	18,435,978	33.7	18,344,018	32.7	18,565,095	32.6	18,991,451	32.7	0.1
	歳入合計	53,854,025	100.0	54,776,346	100.0	56,145,351	100.0	57,028,520	100.0	58,130,539	100.0	

(注) 1 市町村税には、東京都が徴収した市町村税相当額は含まない。

2 構成割合の計は端数処理の関係で必ずしも一致しない。

1-1-2図 平成26年度市町村歳入の構成割合 (千葉県)



次に税収割合を市町村別にみると1-1-3、4表のとおりである。これによれば、市部が高く(市平均45.3%)、町村部が低く(町村平均28.0%)なっている。

また、税収割合の高い団体は、東葛飾、葛南、千葉、印旛、君津地域にある、人口の多い団体や大企業、工場等の立地する団体が多く、団体間で格差が生じている。

1-1-3表 税収割合の高い団体，低い団体

	25年度(%)				26年度(%)			
税収割合の高い団体	市	川	市	59.8	市	川	市	60.0
	君	津	市	58.2	君	津	市	57.7
	浦	安	市	56.2	市	原	市	53.7
	富	津	市	54.9	柏	津	市	53.7
	柏		市	54.7	富	橋	市	50.6
	市	原	市	53.4	船	倉	市	50.1
	船	橋	市	53.1	佐	山	市	49.8
	袖	浦	市	51.5	流	山	市	49.4
	佐	倉	市	50.5	袖	志	市	48.9
	成	田	市	48.9	習	野	市	48.1
税収割合の低い団体	南	房	総	15.5	南	房	総	15.0
	鋸	南	市	16.4	鋸	南	町	16.2
	勝	浦	市	18.6	神	崎	町	18.0
	九	十	里	19.9	睦	沢	町	18.9
	陸	九	町	20.1	勝	浦	市	19.2
	神	沢	町	22.0	い	み	市	21.9
	旭	崎	市	22.4	横	光	町	22.5
	い		市	22.5	旭	芝	市	22.8
	大	す	み	22.6	大	多	町	23.2
	香	多	喜	22.7	山	武	市	23.3
取	取	市						
市計			46.2				45.3	
町村計			27.1				28.0	
県計			45.4				44.5	

1-1-4表 平成26年度税収入割合

(単位:千円, %)

市町村名	区分	平成26年度			前年度 割合 (D)	増減 C-D
		歳入総額 (A)	税収総額 (B)	B/A (C)		
1	千葉市	381,230,813	174,983,017	45.9	47.0	△ 1.1
2	銚子市	24,447,412	8,228,764	33.7	33.9	△ 0.2
3	市川市	133,323,734	80,024,928	60.0	59.8	0.2
4	船橋市	192,304,400	96,301,433	50.1	53.1	△ 3.0
5	館山市	18,641,890	5,944,488	31.9	32.1	△ 0.2
6	木更津市	43,334,637	18,309,080	42.3	40.2	2.1
7	松戸市	149,054,423	67,865,005	45.5	47.4	△ 1.9
8	野田市	51,447,643	22,390,408	43.5	43.9	△ 0.4
9	茂原市	30,562,369	13,634,452	44.6	42.0	2.6
10	成田市	66,712,750	31,842,440	47.7	48.9	△ 1.2
11	佐倉市	48,092,645	23,959,236	49.8	50.5	△ 0.7
12	東金市	19,692,819	7,369,129	37.4	30.4	7.0
13	旭市	31,931,899	7,285,268	22.8	22.4	0.4
14	習志野市	55,405,748	26,660,975	48.1	44.3	3.8
15	柏市	120,340,202	64,570,876	53.7	54.7	△ 1.0
16	勝浦市	11,054,140	2,122,253	19.2	18.6	0.6
17	市原市	88,653,617	47,615,422	53.7	53.4	0.3
18	流山市	49,336,955	24,368,691	49.4	45.6	3.8
19	八千代市	63,121,800	27,363,239	43.3	48.4	△ 5.1
20	我孫子市	37,518,504	17,557,455	46.8	47.7	△ 0.9
21	鴨川市	17,787,348	4,368,312	24.6	27.6	△ 3.0
22	鎌ヶ谷市	34,936,765	13,270,634	38.0	36.9	1.1
23	君津市	29,934,983	17,267,491	57.7	58.2	△ 0.5
24	富津市	16,701,870	8,455,812	50.6	54.9	△ 4.3
25	浦安市	93,593,989	40,285,088	43.0	56.2	△ 13.2
26	四街道市	26,766,974	10,897,663	40.7	41.1	△ 0.4
27	袖ヶ浦市	27,376,608	13,375,447	48.9	51.5	△ 2.6
28	八街市	22,291,989	7,144,241	32.0	34.0	△ 2.0
29	印西市	36,010,810	17,203,320	47.8	46.4	1.4
30	白井市	18,727,656	8,910,285	47.6	46.5	1.1
31	富里市	16,463,284	6,154,482	37.4	39.7	△ 2.3
32	南房総市	26,533,906	3,969,261	15.0	15.5	△ 0.5
33	匝瑳市	16,432,733	3,905,823	23.8	23.4	0.4
34	香取市	33,996,969	8,472,176	24.9	22.7	2.2
35	山武市	24,149,274	5,622,898	23.3	25.7	△ 2.4
36	いすみ市	18,026,042	3,943,079	21.9	22.5	△ 0.6
37	大網白里市	14,725,962	4,952,081	33.6	33.5	0.1

(単位:千円, %)

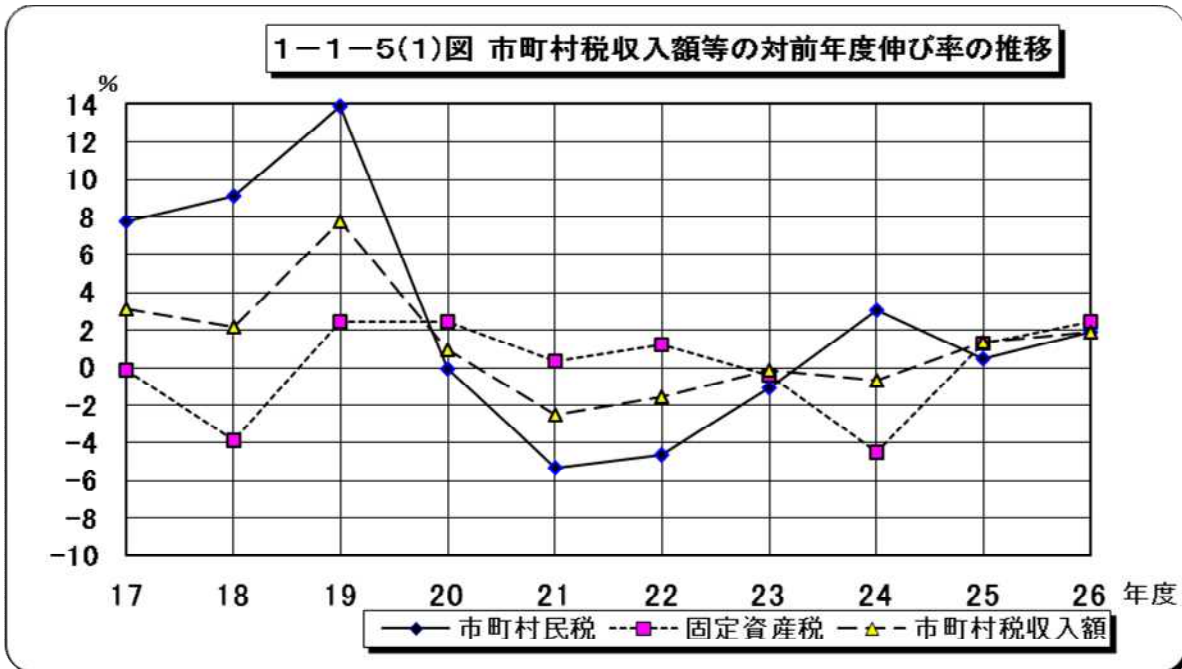
市町村名	区分	平成26年度			前年度 割合 (D)	増減 C-D
		歳入総額 (A)	税収総額 (B)	B/A (C)		
38	酒々井町	6,472,038	2,800,052	43.3	40.3	3.0
39	栄町	7,481,983	2,411,760	32.2	32.6	△ 0.4
40	神崎町	3,752,685	673,785	18.0	22.0	△ 4.0
41	多古町	6,588,525	1,954,776	29.7	25.8	3.9
42	東庄町	5,237,097	1,471,579	28.1	27.9	0.2
43	九十九里町	6,215,903	1,496,285	24.1	19.9	4.2
44	芝山町	5,384,187	2,413,758	44.8	42.6	2.2
45	横芝光町	10,955,055	2,459,557	22.5	23.8	△ 1.3
46	一宮町	4,588,969	1,385,286	30.2	25.1	5.1
47	睦沢町	3,843,756	727,222	18.9	20.1	△ 1.2
48	長生村	5,494,582	1,549,703	28.2	29.7	△ 1.5
49	白子町	4,763,705	1,299,186	27.3	27.1	0.2
50	長柄町	4,072,591	1,204,362	29.6	31.8	△ 2.2
51	長南町	4,484,121	1,180,130	26.3	24.5	1.8
52	大多喜町	4,903,659	1,135,506	23.2	22.6	0.6
53	御宿町	3,410,275	919,402	27.0	26.0	1.0
54	鋸南町	4,856,065	786,009	16.2	16.4	△ 0.2
	市計	2,090,665,562	946,594,652	45.3	46.2	△ 0.9
	町村計	92,505,196	25,868,358	28.0	27.1	0.9
	県計	2,183,170,758	972,463,010	44.5	45.4	△ 0.9

### (3) 税目別市町村税収入額の状況

税目別の収入額及び税込総額の前年度に対する伸び率は、1-1-5表及び1-1-5(1)～(3)図に示すとおりである。また、税込総額及び市町村民税と固定資産税の対前年度伸び率の推移は1-1-6表のとおりである。税込総額の伸び率は、この2つの税目の動向に大きく左右される。

#### ア 平成26年度の特徴

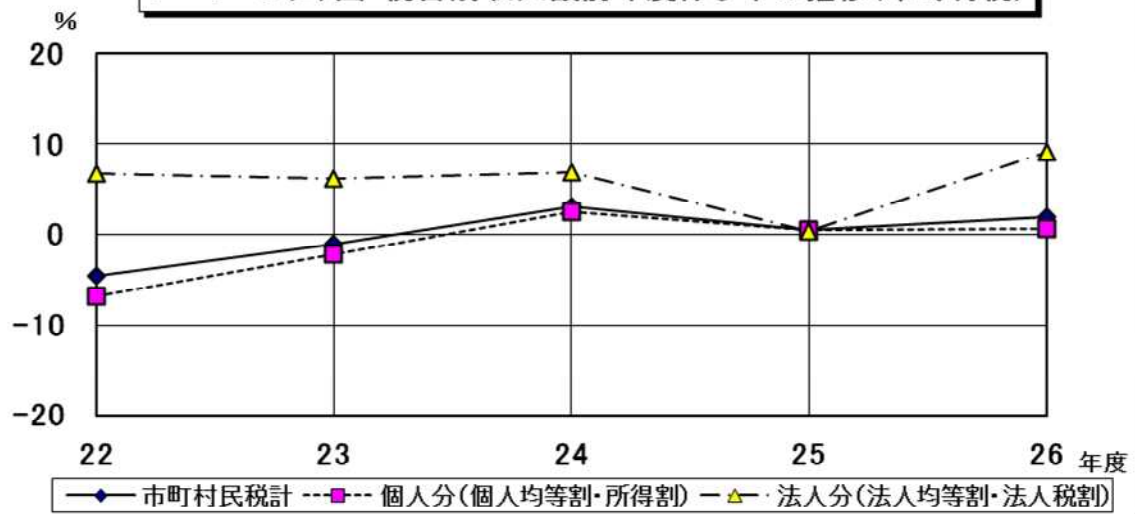
収入額の伸び率に関しては、市町村民税が+1.9%、固定資産税が+2.4%になり、税込全体(国民健康保険税を除く)の伸び率も+1.9%となった。収入額は前年度より182億円増の9,725億円となった。



#### (ア) 市町村民税

法人分(法人均等割及び法人税割)については、約65億円の増収(9.1%増)、個人分(個人均等割及び所得割)については、約23億円の増収(0.6%増)となった。その結果、市町村民税全体では約88億円の増収(1.9%増)となった。

1-1-5(2) 図 税目別収入額前年度伸び率の推移(市町村税)

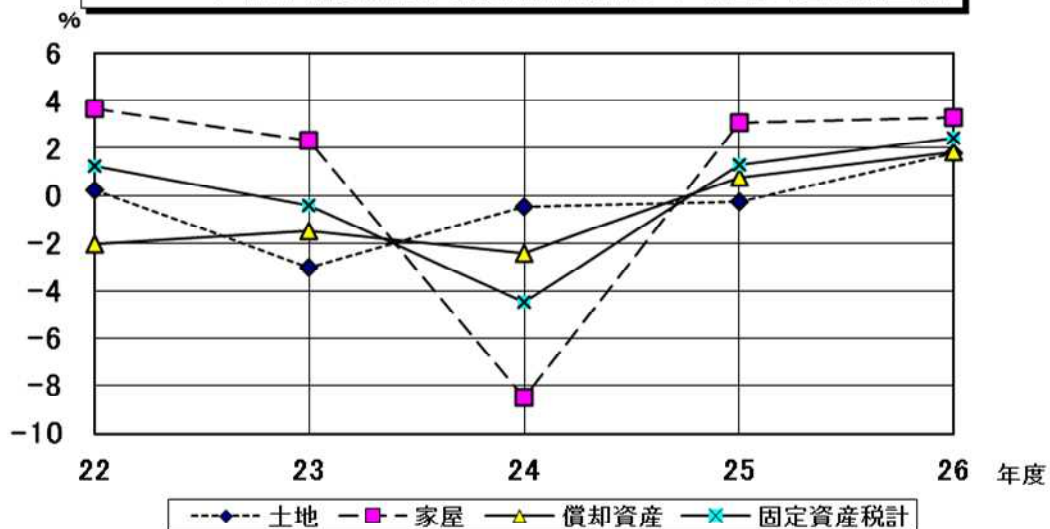


(イ) 固定資産税

土地については、約25億円の増収(1.8%の増)、家屋については、54億円の増収(3.3%の増)、償却資産については約14億円の増収(1.9%の増)となった。

その結果、交付金も含めた固定資産税総額で約93億円の増収(2.4%の増)となった。

1-1-5(3) 図 税目別収入額対前年度伸び率の推移(固定資産税)





1-1-5表 市町村税決算額の推移(県計)

税目	22年度決算額		23年度決算額		24年度決算額	
	区分	対前年度 伸 率	対前年度 伸 率	対前年度 伸 率	対前年度 伸 率	
一 普通税	880,770,674	△ 1.8	879,978,372	△ 0.1	875,825,212	△ 0.5
1 法定普通税	880,770,674	△ 1.8	879,978,372	△ 0.1	875,825,212	△ 0.5
(1) 市町村民税	443,444,701	△ 4.6	438,729,127	△ 1.1	452,526,051	3.1
(ア) 個人均等割	8,968,709	△ 0.5	8,982,049	0.1	8,945,310	△ 0.4
(イ) 所得割	372,266,203	△ 6.4	363,731,088	△ 2.3	373,015,102	2.6
(ウ) 法人均等割	16,107,582	2.5	16,177,020	0.4	16,298,676	0.8
(工) 法人税割	46,102,207	8.3	49,838,970	8.1	54,266,963	8.9
(2) 固定資産税	394,860,791	1.2	393,458,991	△ 0.4	375,924,343	△ 4.5
(ア) 純固定資産税	392,293,482	1.2	390,855,569	△ 0.4	373,445,407	△ 4.5
① 土地	142,946,653	0.2	138,696,120	△ 3.0	138,051,780	△ 0.5
② 家屋	171,703,697	3.7	175,647,844	2.3	160,726,699	△ 8.5
③ 償却資産	77,643,132	△ 2.0	76,511,605	△ 1.5	74,666,928	△ 2.4
(イ) 交付金	2,567,309	△ 0.8	2,603,422	1.4	2,478,936	△ 4.8
(3) 軽自動車税	6,185,333	2.9	6,348,294	2.6	6,509,580	2.5
(4) 市町村たばこ税	36,169,365	3.4	41,325,385	14.3	40,752,213	△ 1.4
(5) 鉱産税	64,545	△ 2.4	63,706	△ 1.3	65,409	2.7
(6) 特別土地保有税	45,939	△ 94.0	52,869	15.1	47,616	△ 9.9
(ア) 保有分	36,159	△ 86.8	41,916	15.9	45,867	9.4
(イ) 取得分	9,780	△ 98.0	10,953	12.0	1,749	△ 84.0
(ウ) 遊休土地分	0		0		0	
2 法定外普通税	0		0		0	
二 目的税	68,097,268	1.1	68,044,973	△ 0.1	65,859,764	△ 3.2
1 法定目的税	68,097,268	1.1	68,044,973	△ 0.1	65,859,764	△ 3.2
(1) 入湯税	360,426	5.7	276,232	△ 23.4	350,608	26.9
(2) 事業所税	10,057,780	△ 1.1	10,225,317	1.7	10,596,956	3.6
(3) 都市計画税	57,679,062	1.5	57,543,424	△ 0.2	54,912,200	△ 4.6
(ア) 土地	30,413,445	△ 0.5	29,759,195	△ 2.2	29,589,083	△ 0.6
(イ) 家屋	27,265,617	3.8	27,784,229	1.9	25,323,117	△ 8.9
(4) 水利地益税	0		0		0	
(5) 共同施設税	0		0		0	
(6) 宅地開発税	0		0		0	
2 法定外目的税	0		0		0	
三 旧法による税	338	4.0	332	△ 1.8	0	皆減
合計(一～三)	948,868,280	△ 1.6	948,023,677	△ 0.1	941,684,976	△ 0.7
国民健康保険税	78,212,925	△ 2.5	79,185,110	1.2	79,214,839	0.0
国民健康保険料	82,731,555	0.2	83,903,018	1.4	84,763,689	1.0
国民健康保険税・料合計	160,944,480	△ 1.1	163,088,128	1.3	163,978,528	0.5

25年度決算額	対前年度 伸 率	26年度決算額	対前年度 伸 率	区分
				税目
887,828,135	1.4	904,728,500	1.9	一 普通税
887,828,135	1.4	904,728,500	1.9	1 法定普通税
454,659,212	0.5	463,424,039	1.9	(1) 市町村民税
9,084,028	1.6	10,608,343	16.8	(ア) 個人均等割
374,754,264	0.5	375,521,966	0.2	(イ) 所得割
16,463,454	1.0	16,536,815	0.4	(ウ) 法人均等割
54,357,466	0.2	60,756,915	11.8	(工) 法人税割
380,881,373	1.3	390,212,831	2.4	(2) 固定資産税
378,606,781	1.4	387,914,350	2.5	(ア) 純固定資産税
137,707,628	△ 0.2	140,168,018	1.8	① 土地
165,648,864	3.1	171,095,195	3.3	② 家屋
75,250,289	0.8	76,651,137	1.9	③ 償却資産
2,274,592	△ 8.2	2,298,481	1.1	(イ) 交付金
6,748,087	3.7	7,030,251	4.2	(3) 軽自動車税
45,291,951	11.1	43,951,200	△ 3.0	(4) 市町村たばこ税
65,138	△ 0.4	65,459	0.5	(5) 鉱産税
182,374	283.0	44,720	△ 75.5	(6) 特別土地保有税
152,090	231.6	23,031	△ 84.9	(ア) 保有分
30,284	1631.5	21,689	△ 28.4	(イ) 取得分
0		0		(ウ) 遊休土地分
0		0		2 法定外普通税
66,470,557	0.9	67,734,510	1.9	二 目的税
66,470,557	0.9	67,734,510	1.9	1 法定目的税
371,336	5.9	381,744	2.8	(1) 入湯税
10,495,625	△ 1.0	10,687,277	1.8	(2) 事業所税
55,603,596	1.3	56,665,489	1.9	(3) 都市計画税
29,494,168	△ 0.3	29,653,093	0.5	(ア) 土地
26,109,428	3.1	27,012,396	3.5	(イ) 家屋
0		0		(4) 水利地益税
0		0		(5) 共同施設税
0		0		(6) 宅地開発税
0		0		2 法定外目的税
0		0		三 旧法による税
954,298,692	1.3	972,463,010	1.9	合 計(一～三)
80,496,599	1.6	79,067,047	△ 1.8	国民健康保険税
85,376,407	0.7	84,296,190	△ 1.3	国民健康保険料
165,873,006	1.2	163,363,237	△ 1.5	国民健康保険税・料合計

1-1-6表 市町村税収入額等(県計)の対前年度伸び率の推移

年度	市町村民税		固定資産税		市町村税収入額	
	(千円)	対前年度 伸び率 (%)	(千円)	対前年度 伸び率 (%)	(千円)	対前年度 伸び率 (%)
平成26年度	463,424,039	1.9	390,212,831	2.4	972,463,010	1.9
平成25年度	454,659,212	0.5	380,881,373	1.3	954,298,692	1.3
平成24年度	452,526,051	3.1	375,924,343	△ 4.5	941,684,976	△ 0.7
平成23年度	438,729,127	△ 1.1	393,458,991	△ 0.4	948,023,677	△ 0.1
平成22年度	443,444,701	△ 4.6	394,860,791	1.2	948,868,280	△ 1.6
平成21年度	464,816,699	△ 5.3	390,066,500	0.3	964,083,320	△ 2.5
平成20年度	490,908,877	△ 0.1	388,819,012	2.5	989,214,387	0.9
平成19年度	491,358,106	13.9	379,448,549	2.5	979,974,903	7.7
平成18年度	431,483,470	9.1	370,297,807	△ 3.9	909,510,328	2.2
平成17年度	395,341,251	7.7	385,198,040	△ 0.1	890,003,167	3.2
平成16年度	366,910,337	△ 1.7	385,608,984	△ 0.5	862,704,068	△ 1.0
平成15年度	373,325,435	△ 3.2	387,695,013	△ 5.0	871,421,182	△ 4.3
平成14年度	385,606,810	△ 3.1	408,064,078	1.6	910,607,627	△ 0.6
平成13年度	397,893,864	△ 0.7	401,534,212	1.7	916,556,157	0.3
平成12年度	400,838,991	△ 2.6	394,738,430	△ 2.3	914,139,260	△ 2.4
平成11年度	411,501,431	△ 3.6	404,215,835	2.9	936,327,436	0.0
平成10年度	426,945,407	△ 9.1	392,871,569	2.8	936,608,157	△ 3.4
平成9年度	469,919,706	5.7	381,995,792	0.2	969,843,477	3.2
平成8年度	444,701,405	△ 0.1	381,249,239	4.3	939,905,350	1.8
平成7年度	444,996,885	4.2	365,495,009	6.3	923,394,578	4.7
平成6年度	427,050,335	△ 12.5	343,994,418	8.1	881,930,831	△ 3.8
平成5年度	488,171,385	△ 3.2	318,148,312	7.3	916,393,216	1.2
平成4年度	504,307,052	3.6	296,450,626	10.9	905,317,287	6.2
平成3年度	486,751,251	6.5	267,260,499	9.8	852,412,028	7.8
平成2年度	457,046,951	8.0	243,410,872	5.4	790,413,597	7.0

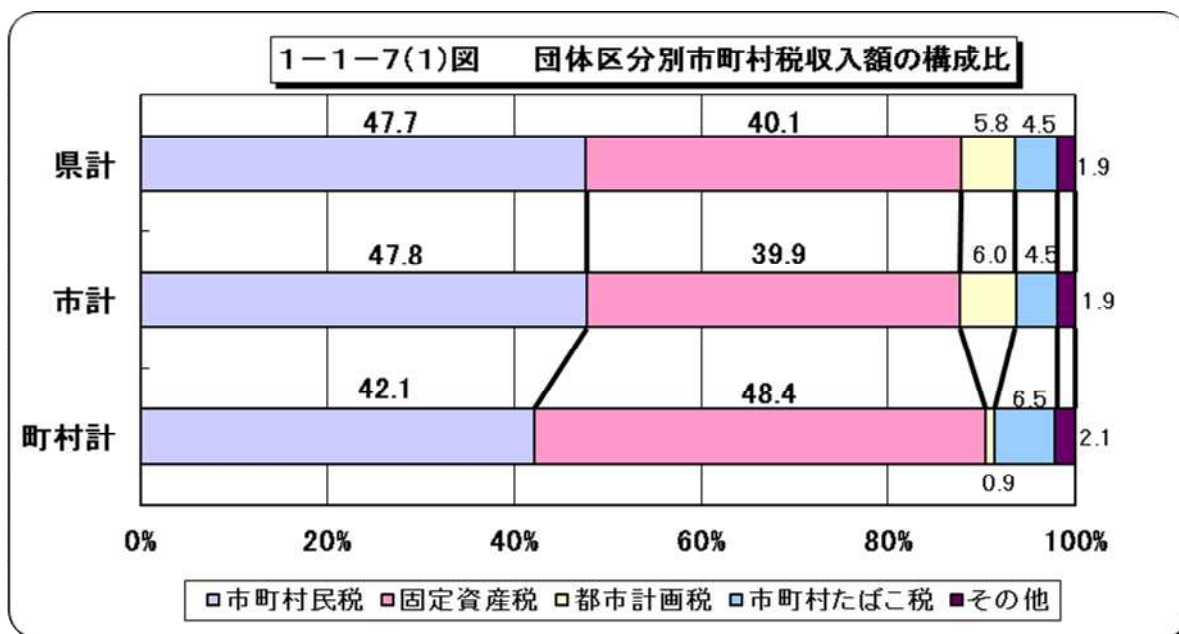
年度	市町村民税		固定資産税		市町村税収入額	
	(千円)	対前年度 伸長率 (%)	(千円)	対前年度 伸長率 (%)	(千円)	対前年度 伸長率 (%)
平成元年度	423,050,573	12.3	230,914,220	8.4	738,974,480	7.2
昭和63年度	376,729,834	11.2	213,069,562	5.1	689,651,582	8.5
昭和62年度	338,904,567	14.7	202,765,554	6.2	635,545,364	9.9
昭和61年度	295,557,068	7.8	190,983,468	9.5	578,230,873	8.6
昭和60年度	274,099,330	12.3	174,347,649	8.8	532,460,473	10.2
昭和59年度	244,070,878	7.0	160,179,763	7.8	483,104,793	7.2
昭和58年度	228,010,027	9.9	148,531,819	10.7	450,662,831	9.5
昭和57年度	207,399,735	10.3	134,178,967	11.1	411,431,326	9.8
昭和56年度	187,952,286	14.6	120,814,498	6.4	374,825,679	11.1
昭和55年度	163,988,072	20.5	113,559,732	9.2	337,484,073	16.6
昭和54年度	136,141,073	19.2	103,982,950	13.4	289,337,175	14.5
昭和53年度	114,190,835	19.3	91,686,752	11.6	252,717,534	13.9
昭和52年度	95,696,645	16.9	82,139,158	13.6	221,921,223	17.1
昭和51年度	81,845,124	22.5	72,274,237	17.5	189,545,352	19.5
昭和50年度	66,823,675	△ 4.3	61,527,880	23.3	158,585,090	6.3
昭和49年度	69,856,363	44.8	49,891,498	19.7	149,231,671	37.0
昭和48年度	48,229,549	36.3	41,697,737	30.0	108,896,189	34.0
昭和47年度	35,375,713	37.2	32,086,184	25.3	81,289,961	28.1
昭和46年度	25,790,995	33.9	25,606,525	29.2	63,467,309	34.0
昭和45年度	19,267,870	35.5	19,819,583	21.3	47,369,140	20.7
昭和44年度	14,216,130	21.5	16,337,792	28.2	39,254,187	24.5

## イ 税目別構成割合

### (ア) 平成26年度決算における構成割合

平成26年度の県内市町村税収入額の税目別構成割合は、1-1-7(1)図のとおりである。これによると、市町村民税が47.7%と最も高く、次いで固定資産税の40.1%、都市計画税の5.8%、市町村たばこ税4.5%の順となっている。市町村税の基幹税目は市町村民税と固定資産税であり、この2つの税で税込総額の87.8%を占めている。

また、税目別構成割合を市と町村で比較すると、市町村民税は市(47.8%)が町村(42.1%)よりも高い比率を示しているが、固定資産税は町村(48.4%)が市(39.9%)よりも高い比率を示している。



構成比の計は端数処理の関係で100.0%にならない場合があります。

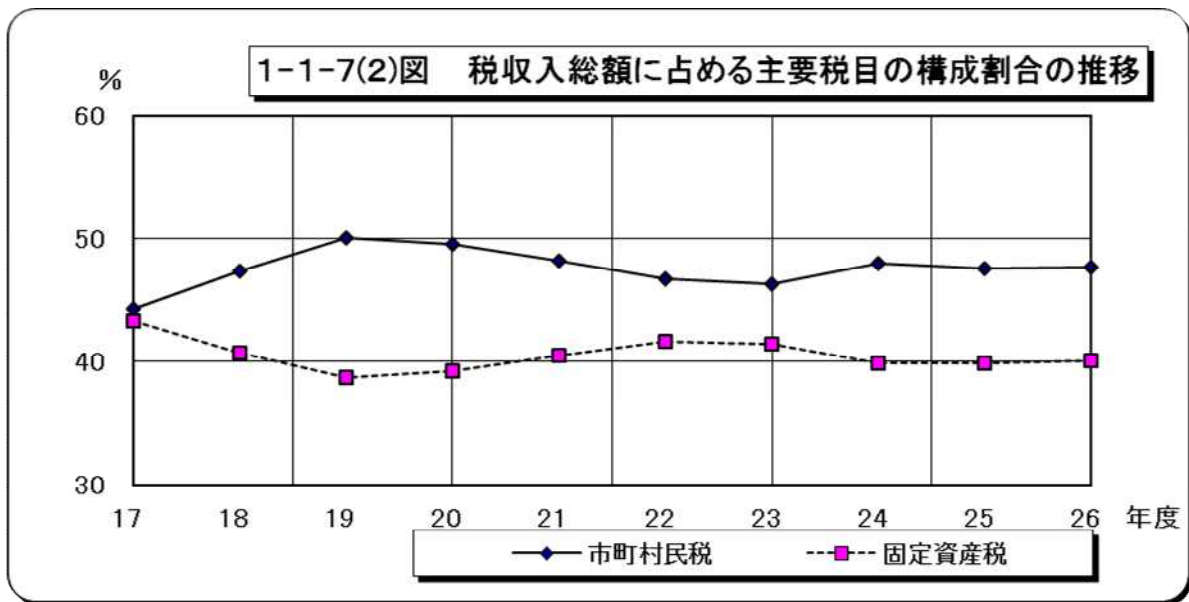
### (イ) 税目別構成割合の推移

税目別構成割合の推移については、1-1-7表及び1-1-7(2)図のとおりである。市町村民税の構成割合は国税からの税源移譲により、19年度にかけて上昇した。以降23年度まで低下傾向を示した後24年度は増加、25年度に若干低下した後、26年度は0.1ポイント増加し47.7%となった。

一方、固定資産税の構成割合は、17年度から低下傾向を示した後、20年度から上昇していたが、23年度より再び減少傾向となっていたが、26年度については前年度比0.2ポイント増加の40.1%となった。

1-1-7 表 税収入総額に占める税目別構成割合の推移

区分	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
市町村民税	44.4	47.4	50.1	49.6	48.2	46.7	46.3	48.1	47.6	47.7
個人	35.4	37.8	40.9	41.4	42.2	40.2	39.3	40.6	40.2	39.7
法人	9.1	9.7	9.3	8.3	6.0	6.6	7.0	7.5	7.4	7.9
固定資産税	43.3	40.7	38.7	39.3	40.5	41.6	41.5	39.9	39.9	40.1
純固定資産税	42.9	40.4	38.4	39.0	40.2	41.3	41.2	39.7	39.7	39.9
土地	15.6	15.1	14.1	14.1	14.8	15.1	14.6	14.7	14.4	14.4
家屋	18.9	17.0	16.5	17.0	17.2	18.1	18.5	17.1	17.4	17.6
償却資産	8.5	8.3	7.8	7.9	8.2	8.2	8.1	7.9	7.9	7.9
交付金	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2
軽自動車税	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
市町村たばこ税	4.2	4.2	3.9	3.7	3.6	3.8	4.4	4.3	4.7	4.5
特別土地保有税	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
事業所税	1.0	1.0	1.0	1.0	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
都市計画税	6.4	6.0	5.7	5.7	5.9	6.1	6.1	5.8	5.8	5.8



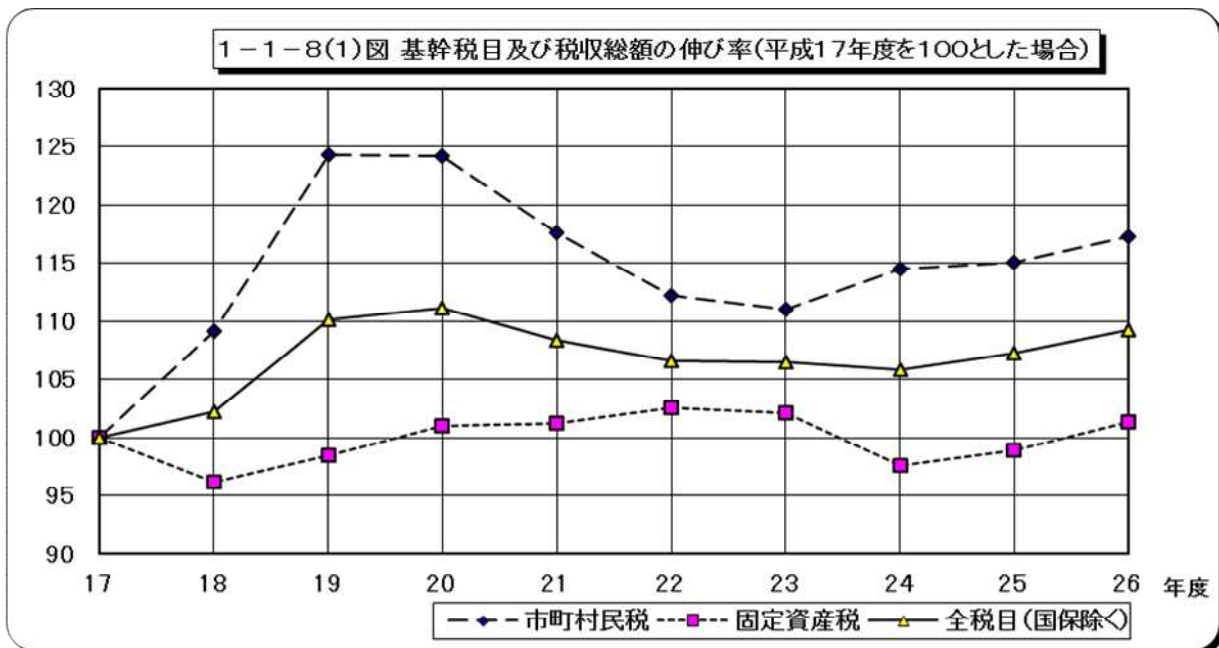
## ウ 税目別伸長状況

税目別伸び率を平成17年度における市町村税収入額を100とした指数で表すと、1-1-8(1)図のとおりである。26年度は市町村民税、固定資産税、全税目(国保を除く)いずれにおいても17年度の指数を上回っている。市町村民税、固定資産税の内訳は、1-1-8(2)、(3)図のとおりである。

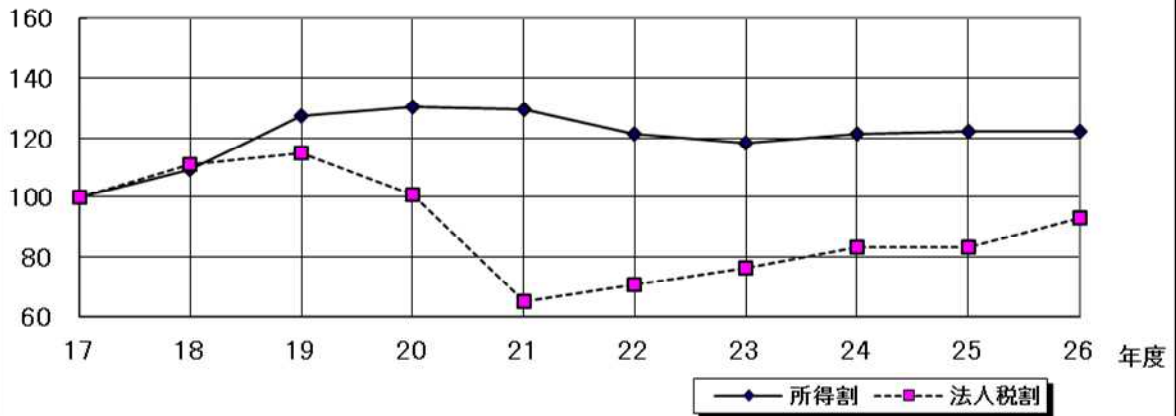
市町村民税では景気変動の影響を受けやすい法人税割の変動が著しく、20年のリーマンショックの影響により大幅に減少したが、その後は徐々に上昇しており、26年度は業績好調な法人等の大幅増により前年比で9.7ポイント増となった。

所得割については、18年度には定率減税の1/2廃止、19年度には定率減税の全廃及び所得税から個人住民税への税源移譲があり、上昇傾向が見られたが、20年のリーマンショックにより21年度から減少に転じた後、24年度からは再び上昇に転じ、26年度は0.2ポイント増加した。

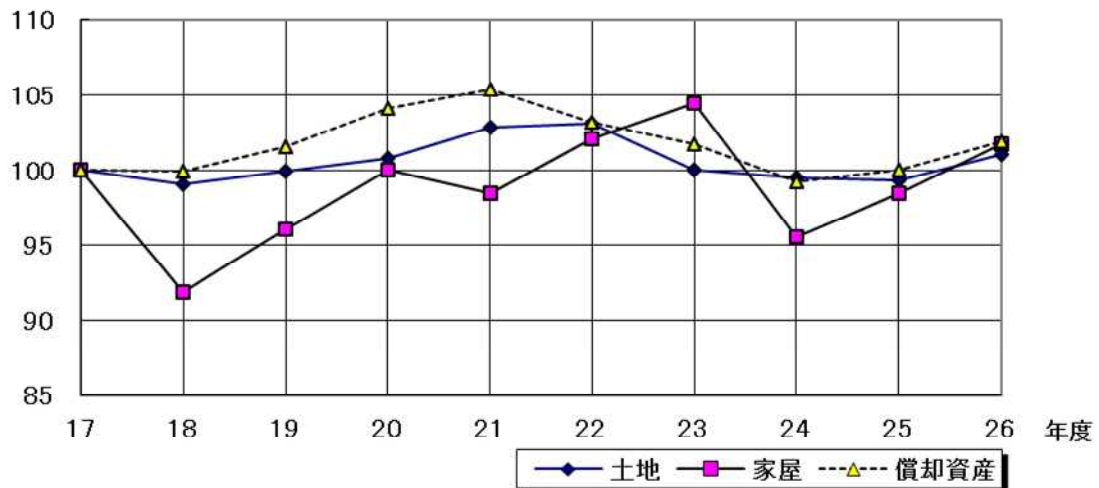
また、固定資産税については、土地は地価の下落の影響等により減少傾向にあったが、26年度は都市部における宅地の増加などにより1.8ポイント増加した。家屋は18年度、21年度及び24年度の評価替え年度に減少しているが、これは評価替え年度には、在来分家屋の損耗による減価を行っている影響等によるものであり、26年度は新築分の増加が滅失家屋を上回ったため3.2ポイント増加した。償却資産については、22年度以降は減少していたが、25年度から上昇傾向にあり、26年度は1.9ポイント増加した。



1-1-8(2) 図 市町村民税収入額の伸び率(平成17年度を100とした場合)



1-1-8(3) 図 固定資産税収入額の伸び率(平成17年度を100とした場合の数値)





(4) 税源拡充の状況

ア 超過課税の状況

平成26年度は24市が法人市町村民税について超過課税を実施している。内訳は、法人均等割3市、法人税割24市となっている。

超過課税における増収額及び近年の推移は、1-1-9表及び1-1-9図のとおりで、平成26年度は総額72億2千1百万円となっており、業績好調な法人等の大幅増により前年度と比較して7億9千4百万円増加している(12.4%の増)。

イ 法定外税の状況

法定外普通税については、昭和45年度から平成11年度まで君津市、富津市において「山砂利採取税」を課税していたが、平成12年度以降においては県内で法定外普通税を課税している団体はない。

また、平成12年4月に創設された法定外目的税についても、これまで県内で課税している団体はない。

1-1-9表 法人市町村民税の超過課税による増収額

(単位:百万円, %)

年度	超過課税による増収額			法人市町村民税 の収入額 B	A/B
	法人均等割	法人税割	計 A		
20	172	7,709	7,881	81,626	9.7
21	167	4,716	4,883	58,289	8.4
22	172	4,833	5,005	62,210	8.0
23	174	5,291	5,466	66,016	8.3
24	176	6,154	6,331	70,566	9.0
25	181	6,245	6,427	70,821	9.1
26	178	7,044	7,222	77,294	9.3

1-1-9図 法人市町村民税の超過課税による増収額の推移

